

学校法人溝部学園  
大分県歯科技術専門学校  
歯科衛生科・歯科技工科

令和5年度 学校関係者評価委員会報告

学校法人溝部学園大分県歯科技術専門学校は、令和5年度学校自己点検・自己評価結果に基づいて、令和6年4月24日に本校にて学校関係者評価委員会会議を実施いたしました。

1. 学校関係者評価会議出席者

氏名	任期	備考
歯科医師	令和5年4月1日～令和7年3月31日	評価委員
歯科技工士	令和5年4月1日～令和7年3月31日	評価委員

2. 議事項目

ガイドライン項目	評価・意見など	今後の対策
(1)教育理念・目標	学校として、学生に周知を行っている	学校全体での取り組みとして、非常勤講師を含め、尚一層の周知徹底を図る
(2)学校運営	特に問題はない	組織図を明示し、役割を明確化する
(3)教育活動	歯科衛生科は臨床実習を、歯科技工科はインターンシップをそれぞれ実施し、外部評価に基づいた教育の充実を図っている	臨床実習施設等の拡充を図る
(4)学修成果	国家試験に合格できるよう全職員で指導にあたった結果として、両科とも就職率は100%であった	就職率については、歯科医師会と情報共有を図っていく
(5)学生支援	進路・就職に際して個人面談を行い、本人の意向が求人先の相性などとマッチするよう指導した	奨学金制度が適切に機能するよう、制度の見直しを進める

(6)教育環境	特に問題はない	
(7)学生の受け入れ募集	昨年度に教育課程の変更を行った結果、募集効果は向上している	広報課を中心として、HPやSNSなどを通じた情報提供を充実させるとともに、歯科医師会等の関係団体とも連携を図り、募集への働きかけを強める
(8)財務	特に問題はない	
(9)法令等の遵守	特に問題はない	ハラスメント防止対策として、関係規程の周知徹底を図っていく
(10)社会・地域貢献	新型コロナウイルス感染症防止対策により例年通りには実施できなかった行事もあったが、歯の衛生週間への協力を行うなど、歯科衛生士の校外事業についてはコロナ前の状態に戻りつつある	歯科医師会とも連携しながら、今後とも安全を確保して積極的に地域貢献に努めていく